



平成30年10月12日

帯広開発建設部

**第60回帯広開発建設部入札監視委員会の審議概要について**

平成30年9月12日に開催された第60回（平成30年度の第2回目）帯広開発建設部入札監視委員会について、その審議概要を別紙のとおりお知らせします。

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 帯広開発建設部

契約課 課長 米田 雅己 電話 0155-24-2903（内線 241）

契約課 課長補佐 池崎 敬 電話 0155-24-2903（内線 242）



帯広開発建設部ホームページ <http://www.hkd.mlit.go.jp/ob/index.html>

## 第60回帯広開発建設部入札監視委員会 審議概要

開催日及び場所	平成30年 9月12日(水) 道新ビル A・B会議室	
委員	金山紀久(帯広畜産大学グローバルアグロメディシン研究センター センター長)、後藤政則(税理士)、高橋勝坦(帯広商工会議所会頭)、竹川博之(公認会計士)、松浦 護(弁護士)(五十音順・敬称略)	
審議対象期間	平成30年 1月 1日～平成30年 3月31日	
議事	<p>(1) 部局等が発注した工事及び建設コンサルタント業務等に係る入札・契約手続の運用状況等に関する報告</p> <p>(2) その他報告事項</p> <p>(3) 抽出工事及び建設コンサルタント業務等に関する当番委員の報告</p> <p>(4) 抽出工事及び建設コンサルタント業務等に係る競争参加資格の設定の理由、経緯等に関する説明並びに審議</p>	
委員からの意見・質問、それに対する回答等		
意見・質問	回答	
<p>◇部局等が発注した工事及び建設コンサルタント業務等に係る入札・契約手続の運用状況等に関する報告</p> <p>・意見・質問なし</p> <p>◇その他の報告事項</p> <p>・意見・質問なし</p> <p>◇抽出案件に関する説明及び審議</p> <p>【一般国道241号 足寄町 紅葉橋補修外一連工事】</p> <p>・任意着手方式の余裕期間制度を活用した工事であるが、余裕期間の長さの規定はあるのか。</p> <p>・余裕期間制度を活用した意図は何か。</p> <p>・「施工箇所が点在する工事積算方法の工事」であるが、点在する施工箇所をまとめて発注する基準はあるのか。</p> <p>・帯広開建では従来から調査基準価格直近の入札が多いが、当該工事は調査基準価格直近で入札した者と、調査基準価格より1000万円以上高く入札した者にとばらつきがあるが、理由は何か考えられるか。</p>	<p>・全体工期の30%を超えず、かつ4ヶ月を超えない範囲での期間となっている。</p> <p>・発注の平準化のための早期発注であるが、工期末を迎える既発注工事との技術者の重複を解消する事への配慮もある。</p> <p>・明確な基準はないが、この工事は同一路線、同一町内の橋梁補修工事だったので、まとめて発注した。</p> <p>・調査基準価格は各者とも算出出来ていると思われるが、施工箇所が点在していること、工事箇所との距離や資機材の調達方法などで経費調整したためではないかと思われる。</p>	

委員からの意見・質問、それに対する回答等	
意見・質問	回答
<p>・社会資本整備上、優良工事表彰を受賞している優秀な企業に施工してもらうのは良いことだと思うが、帯広開建の場合、調査基準価格と同額の入札が多く、優良工事表彰の加点の差で落札者が決まる傾向にある。2年間も優良工事表彰の加点が有効なのは不公平感が感じられる。</p> <p><b>【広尾道路事務所管内 区画線設置工事】</b></p> <p>・区画線の工事内容の加熱式、常温式や溶解式の違いは何か。</p> <p>・一括審査方式を採用した工事の予定価格は、同額程度との認識があったが、当該工事は前工事2件と比較して予定価格が半額以下である、一括審査方式の主旨に合致しているのか。</p> <p><b>【十勝川改修工事の内 明野東29号河道掘削工事】</b></p> <p>・質問等なし。</p> <p><b>【中鹿追農地整備事業 鹿追工区区画整理工事】</b></p> <p>・「土日完全休工を促進するモデル工事」に選定した理由は何か。</p> <p>・土日完全休工と週休2日試行の違いは何か。また、実行した場合のメリットは何か。</p> <p>・予定価格も高く、フレックス方式の余裕期間試行工事であるが参加者が2者と少ない。理由は何か考えられるか。</p>	<p>・総合評価落札方式では、企業の表彰の加点だけではなく、配置予定技術者の成績や表彰の有無、施工管理能力の評価等総合的に評価しており、企業の表彰の有無の加点だけで落札者が決まっているわけではない。</p> <p>・区画線の施工方法の違いであり、乾燥する速さが違うため、施工する区間の交通量などにより、どの方法を採用するか判断している。</p> <p>・一括審査方式は、工事の目的・内容が同種、技術力審査・評価の項目、参加資格の工事区分、等級が同じ、施工箇所が近接などの条件がある。従来、発注した一括審査方式は一般土木工事であり、等級が同じという条件から、予定価格が同額程度であったと認識されていたものと思われるが、予定価格に対する条件の設定はない。なお、当該工事の工事区分は塗装で、等級設定はない。</p> <p>・農林水産省の指導により全工事において受注者希望型の土日完全休工、週休2日試行工事を採用することとされている。</p> <p>・土日完全休工は、言葉どおり土日を休工にすることで、週休2日試行は平日の休工を含めて週休2日を達成すれば良いこととされている。土日完全休工を達成すれば工事成績で加点され、週休2日試行を達成した場合は契約変更時に経費率が上乗せされる。</p> <p>・区画整理工事は受益者対応があり、工事箇所も広範囲にわたることから、参加者が少なかったと思われる。</p>

委員からの意見・質問、それに対する回答等	
意見・質問	回答
<p><b>【千代田地区外現地調査業務】</b>  ・品質確保基準価格以下での受注だが、品質確保のために具体的にどのような対策を講じているのか。</p> <p><b>【無人航空機（全天候型ドローン）購入】</b>  ・市販のドローンと違うのか。</p> <p>・参加者が1者と少ないが、参加可能な者は何者いるのか。</p>	<p>・現場での測量作業時は主任技術者の常駐を義務づけ、月1回以上の打合せ、その打合せに主任技術者の同行、及び業務履行状況の報告を義務づけている。上記内容を履行できなかった場合は業務成績の減点対象となる。</p> <p>・平成28年度に国土交通省が実施した、強風等の悪天候時でも安定して飛行するドローンの実用化のための技術開発に参加する者を公募したプロジェクトにおいて決められた仕様を採用しており、一般に市販されている製品とは異なる。</p> <p>・ドローンの製造会社であれば、市販の部品を組み合わせれば仕様を満たす機種は可能と考えており、国土交通省のプロジェクトの共同受注者5者を含めて、かなりの者が参加出来ると考えていたが、結果として1者の参加となった。</p>
<p><b>【委員会による意見の具申又は勧告の内容】</b></p> <p>なし</p>	

抽出案件の入札・契約情報

〔工事〕

案件名称	入札方式	区分	競争参加資格を申請した者の数	入札者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (単位:千円)	落札率 (単位:%)	備考
一般国道241号 足寄町 紅葉橋補修外一連工事	一般競争入札(WTO対象工事以外)	一般土木	9	9	平成30年2月6日	宮坂建設工業(株)	278,618	90.01%	
広尾道路事務所管内 区画線設置工事	一般競争入札(WTO対象工事以外)	塗装	17	16	平成30年3月6日	北海道技建(株)	22,032	88.16%	
十勝川改修工事の内 明野東29号河道掘削工事	一般競争入札(WTO対象工事以外)	一般土木	13	13	平成30年3月19日	村上土建開発工業(株)	314,734	90.00%	
中鹿追農地整備事業 鹿追工区区画整理工事	一般競争入札(WTO対象工事以外)	一般土木	3	2	平成30年3月26日	宮坂建設工業(株)	370,224	90.31%	

〔業務〕

案件名称	入札方式	区分	指名者数	入札者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (単位:千円)	落札率 (単位:%)	備考
千代田地区外現地調査業務	通常指名競争入札	測量	10	10	平成30年1月18日	高橋測量設計(株)	5,400	68.68%	

〔物品・役務〕

案件名称	入札方式	区分	競争参加資格を確認した者の数	入札者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (単位:千円)	落札率 (単位:%)	備考
無人航空機(全天候型ドローン)購入	一般競争入札	物品の購入	1	1	平成30年2月21日	大日本コンサルタント(株)	5,346	93.39%	